



▲田植機はフル回転



水田27畝を経営している、秋田谷長一郎さん（相内）の水田では、5月12日、家族総出での田植作業を行っていました。この日は、晴天に恵まれ、まさに田植日より。長男の和智さんが運転する8条植え・田植機はフル回転。作業も順調に進んでいました。

和智さんは「田植えは、始まったばかり、まだまだこれから」と、作業に精をだしていました。

家族総出の 田植え作業

市浦小学校開校

児童157人・先生17人でスタート

新しく統合した、「市浦小学校」が四月七日開校した。

この日は、入学式前に市浦小学校の開校式が行われ、保護者らの関係者二百人が出席した。

式では、市浦村教育委員会、子谷悟教育委員長が開校を宣言し、木村義光教育長から鍋田元校長に、校旗が手渡されました。

に、校旗が手渡されました。引き続き、高松村長が「市浦小初の入学生も一年生、二年生から六年生も市浦小としては、一年生である。新しい学校の歴史は皆さんが力を合わせてつくってほしい」と工藤武則村議会議長が「二十一世紀とい

う節目の年に開校する、市浦小学校の光輝かしい歴史をつくってください」と祝辞を述べました。

また、市浦小学校歌の作曲者である岡田照幸さんのピアノ演奏で校歌を斉唱しました。

引き続き行われた入学式では、二十三人の新入生に、六年生の柏谷壮一郎くんらが「わからなくてください。いっぱい遊んでいっばい勉強して、明るく楽しい学校にしましょう。」と呼びかけ、新生「市浦小学校」の学校生活が始まりました。



▶鍋田校長に校旗が手渡されました



▶157人の児童でスタート



▲「たのしい学校にしましょう」



▲新入生たち

市浦小学校一号线の安全を祈願

テープカットで開通を祝う



▲テープカットが行われました

四月六日、市浦小学校開校に伴う、市浦小一号线が開通し安全祈願祭を執り行った。

祈願祭では、高松村長ら関係者が玉くしを捧げ小学校児童の通学の安全を祈願した。

祈願祭終了後には、同校の二年生以上の全児童が参加し開通のオープセレモニーが行われ、高松村長が「みなさ

んは、市浦の歴史を担う児童です。全児童の通学の安全と快適な学校生活を確保するためこの道路を整備しました。事故にあわないように大きく伸びてください。」とあいさつ。引き続き、児童代表二人も参加してテープカットが行われ、市浦小一号线の開通を祝いました。



▲整備された市浦小1号線

観光シーズンの到来 中の島ブリッジパークオープン

四月二十八日、十三湖中の島ブリッジパークで今シーズンのオープンセレモニーが行われました。

この日は、晴天に恵まれ、中の島ブリッジパークの象徴でもある遊歩道橋で行われたセレモニーには、観光関係者、アトム保育園児、市浦小・中学校の児童生徒代表ら四十人が出席し、オープンを祝いました。始めに

高松村長が「中の島ブリッジパークは、市浦村の観光の拠点であり、たくさんのお客様に喜んでもらえるようがんばりましょう」とあいさつ。オープン初日の第一号の観光客となった福島



▲第1号観光客に記念品が贈られました。

県の斉藤さん夫妻に「十三の砂山オウルゴルフ付きヒバ製写真立て」が贈られました。

セレモニーでは、テープカットも行われ、高松村長、アトム保育園児、市浦小・中学校生徒らがテープにハサミをいれしました。

また、オープン初日ということもあり、遊歩道橋は二百個の風船で飾られ、プラネタリウムゴリーカート、ラジコンカーや歴史民俗資料館が無料で開放され水上ステージでは「ダルマ落しゲーム」が行われるなど、ブリッジパークは、たくさんのお客様で賑わっていました。



▼だるま落しゲームにチャレンジ



▲建立された「奉仕と友愛の塔」

役場前に奉仕と友愛の塔を建立

市浦ライオンズクラブ

市浦ライオンズクラブ（小山内千津子会長、会員二十四人）は、今年で設立十周年を迎え

たアクティビティー（活動）記念として、役場前に「奉仕と友愛の塔」を建立し寄贈した。

ジョン先生の誕生日に追悼植樹

県内の英語指導助手たち

五月十三日、昨年十一月に不慮の事故で亡くなった、英語助手のジョンロレンス先生をしのび、県内の英語指導助手や友人たち、市浦中敷地内にジョン先生の出身国、カナダのシボルでもある「カエド」の木を植樹した。この日は、ジョン先生の誕生日でもあった。

分枝で英語を指導。園児や生徒らに「ジョン先生」と呼ばれ、みんなに慕われていました。ところが、昨年十一月に友人の誕生日に参加していた、平内町で交通事故に遭いそのまま息を引き取った。

市浦村での活動は、わずか四月だった。追悼植樹は、県内の英語指導助手の仲間たちが提案したものだ。

追悼植樹では、参加者全員が黙とうをささげ、市浦中生徒会

奉仕と友愛の塔は、ヒバの樹木に時計が付いたもので、建立費は百五十万円。クラブ設立十周年を迎えた四月十五日に完成しました。

小山内会長は「二十一世紀の節目の年にクラブも十周年を迎えることができた。これからも地域に奉仕できる活動を継続していきたい」と話してしました。

市浦ライオンズクラブでは、これまでも海岸清掃や管内小学校の新生入生全員に交通事故防止の「黄色い帽子」を贈る奉仕活動を積極的に取り組んでいる。

市浦中生徒たちも参加しました



長の岡岡君が「木は私たちと一緒に成長していきます。いつまでも見守っていてください」とあいさつし、高松村・五メートルのカエドの木を植えました。

訓練の成果を発揮

市浦村消防団第3分団(十三)が優勝
平成13年度 金木北部消防団連絡協議会
定期連合観閲式

金木町、中里町、小泊村、市浦村の二町二村で構成されている金木北部消防団連絡協議会の定期連絡観閲式が五月三日、金木タウンセンターノアで行われました。

この観閲式は、二町二村の消防団員の規律と服装、機械器具操作を観閲、点検し、迅速、果

敢、確実な消防団運営と災害対策に万全を期し、併せて消防団員相互の親和協調を図り、強力な消防体制の確立を目的に実施されています。

式では、出場分団全二十九分団の人員姿勢服装点検、分団状況を対象とした審査が行われ市浦村消防団第三分団(十三)が

工事の安全を祈願

相内浄化センター建設工事 相内地区ほ場整備工事

四月十七日に相内浄化センターの工事安全祈願祭が、四月十九日に相内地区ほ場整備工事の安全祈願祭が執り行われ、高松村長をはじめ工事関係者が出席

し、工事の安全を祈願した。相内地区浄化センターは、同地区の下水道の最終処理を行う施設で、最新型の浄化機器が整備されることになっており、実



▲工事関係者が参列(ほ場整備)



▲くわ入れを行う高松村長(浄化センター)

見事優勝を果たしました。



▲優勝旗が第3分団に

取地区の水田地帯のほぼ中央に建設され、平成十四年三月の完成をめざす。祈願祭では、高松村長がくわ入れを行い、関係者が玉くしを奉てんした。

一方、相内地区ほ場整備工事は、同地区山王坊工区の水田が整備される。整備面積は、約二十三ヘクタールで今年六月いっぱいの完成をめざす。祈願祭では、高松村長ら工事関係者らが玉くしを奉てんした。

相内地区ほ場整備工事は、平成十七年度を目途に太田、桂川地区も整備されることになっており、整備総面積は、相内、太田、桂川の三地区合わせて約百五十ヘクタール。

十三地区緑地広場

施設(公園)が完成

十三地区では、平成八年度から漁業集積環境整備事業を進めており、平成十一年十一月、漁業集排水施設(下水道)が完成し、供用開始したことに引き続き、今年三月に、

集めています。愛称の応募は七月三十一日までにお願います。
▼愛称の送付先
役場建設課
☎六二二二二

十三の砂山踊りなどができるイベント広場、ゲートボールなどができる目的広場、遊具、四阿があるら

ぎの広場、遊歩道、駐車場が色彩豊かに整備され、地区住民から大変喜ばれています。

村では、この施設の愛称を募



▲完成した緑地広場公園

市浦の案内を一冊に ガイド付き「電話帳」発行

会
部
工
年
商
青

村商工会青年部(成田武司部長)は、四年に一回発行している、村内電話早見表を更新しました。

今回発行された電話帳は、市浦村の観光名所や遺跡などをQ & A式で解説し、住民がだれでも村内の案内ができるガイド付き電話帳となっております。村内全世帯に配布されました。

一冊の本として電話帳作成

商工会青年部部长 成田武司

福祉活動の一貫として、四年に一度制作している市浦村電話早見表二〇〇一年度版が完成いたしました。

四年前に作った冠婚葬祭豆知識は、電話帳というより一冊の本という感じで村民に感謝されました。今回は、観光客の方々に市浦村の史跡、遺跡、寺社な



▶ 完成した「ガイド」付き電話帳

ど尋ねられても答えられるように「だれでも案内できる市浦くるとガイド」を掲載しました。

家族や友人、親戚など改めて自分の住んでいる村の自慢や、思いを語り合える一冊であればいいと思います。

今回もスポンサーのご協力もあり、村民の少しでも力になればと、一千部作成し無料で各家庭に配布いたしました。今回の電話帳そのものが高価なものでありますので、大切に使用していただければ幸いです。「ただ住むだけの村ではなく自分たちが築いた村に自分たちが住む」を言葉に青年部が村の中核となりがんばっていきなうと思います。

最後に電話帳作成にご協力を

■ 電話早見表正誤表

《正誤表》		
	誤	正
表紙広告	クラフトタカハシ TEL 62-2005・FAX 62-2539	TEL 62-2161・FAX 62-3537
裏表紙	治神沼	明神沼
12ページ	川内 敏晴	川内 敏春
13ページ	越野 定雄	越野 定義
15ページ	広告スバル相内支店 FAX 62-3811	FAX 62-3812
17ページ	中島製材所 FAX 62-2127	FAX 62-2172
18ページ	花鳥繁(板金) 62-2485	62-2571
《追加》		
14ページ	佐藤トシの下に、佐藤タクシー(南) 62-2204	十三
15ページ	広告スバル相内支店の下に、スナック優雅	62-3586 脇元

いただきました、スポンサー並びに広告にご理解、ご指導いただきまして関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

また、市浦村管内電話帳に訂正がございます。

関係者のみなさんには、深くお詫び申し上げます。

ふるさと民踊に選定される 相内の坊様踊り

社団法人日本フォークダンス連盟と、全日本民謡指導者連盟が主催する「ふるさの民謡」に、相内の坊様踊りが選ばれました。

今回、同連盟から選ばれたのは、全国十箇所の踊りで、その中の一つに選ばれたものです。ふるさとの民謡は、同連盟が青少年の健全育成と生涯学習の振興に寄与することを目的に、毎年全国各地から踊りを選定し、ビデオ化しているもので、今年で四十一回目になります。

四月二十一日には、ビデオ制作のため当村から、相内芸能保存会のメンバー四人が東京都の日本コロンビアに向いて撮影を行いました。

出演した、佐藤ヤイさん(相内)は、「緊張したが、踊りの出来は最高」と喜んでいました。



▲撮影風景

860人が健康チエック

総合健診「二日ドック」

総合健診「二日ドック」が、四月九日・十三日まで海洋センター体育館で行われ、村民八百六十人が各種健診を受診しました。一日ドックは、平成五年から始まり、今年で九年目。すべての健診が、一日で受診できるとあって、年一回の健康チエックとして、村民に定着しています。今年度も、胃、肺、大腸などの健診をはじめとする、七健診が実施されました。今年度の健診では、胃、肺、骨密度、基本



▲「体の調子はどうですか…」

健診の四健診で、これまでの最高受診者を記録するなど、会場は、早朝から、受付を待つ受診

者の長い列が続いていました。また、最終日の春健診では、食生活改善推進員会（松木芳子会長）による、朝食サービスマ行われ七十歳以上の受診者に、喜ばれていました。



▲「今日の検査はこれで終了です」

札幌 よさこいソーランまつりに

商工会青年部・グリーンクラブ 上ノ国町天龍風神チームと合同出演



▶よさこいソーランに参加するメンバーのみささん

札幌市で行われる「よさこいソーランまつり」に、このたび村から商工会青年部とグリーンクラブの合同チーム十五人が、北海道上ノ国町の天龍風神チームと出演することになりました。

今年、よさこいソーランまつりは、六月九日、十日の二日間の日程で過去最高の四百八チーム、約四万一千人の参加が予定され、札幌市で開催される。青年部とグリーンクラブの合

同チームは、これまで上ノ国町へ出向き、天龍風神チームとの合同練習や、地元で毎晩練習に励んできました。今向上ノ国町からの出演者は六十人、総勢七十五人の出演となる。

商工会青年部の成田武司部長は、「踊りは、結構ハード。上ノ国町の天龍チームの皆さんに迷惑をかけないよう、チームワークと練習の成果を発揮したい」と、グリーンクラブの三浦みや子代表も「これまでの練習の成果を十二分に発揮し踊りを楽しんでみたい」と笑顔を見せていました。

第4回 十三湖高原まつり開催のお知らせ

村の歴史と文化、特産品、郷土芸能などアピールし、観光客誘致とふるさと意識を高め、活性化を図ることを目的とする十三湖高原まつりは、今年が第4回目の開催となります。

十三湖高原まつり実行委員会では、出店を募集しています。出店を希望される方は、実行委員会事務局（役場建設課）まで連絡下さるようお願いいたします。



1. 開催日
平成13年8月25日(土)
8月26日(日)の2日間
2. 場所
道の駅十三湖高原
3. お問い合わせ
役場建設課 ☎62-2111

市浦村の埋蔵文化財

十三湊遺跡 ①

今月号から市浦村の埋蔵文化財・十三湊遺跡を掲載していきます。

「十三湊」とは、発掘調査のこれまでの成果は…

はじめに

私たちが生活する市浦村には、たくさんの「遺跡」が残されています。遺跡とは、私たちの先祖が残した生活跡のことです。主に地下に眠っていることが多く、ことから、「埋蔵文化財」と呼ばれています。

特に市浦村は、中世(鎌倉・室町時代)の頃に「十三湊」と呼ばれる北日本屈指の湊町として栄え、在地の豪族・安藤氏が支配していました。そのため、たくさんの方の安藤氏に関連する中世遺跡が残されています。

そこで、市浦村には現在、「安藤文化のふるさと」をキャッチフレーズに十三湊遺跡の学

術調査を行い、国の史跡指定を目指した取り組みを行っているところだ。

今回から、市浦村に残された遺跡を中心に、市浦村の歴史と文化、先人の暮らし振りを皆さんと共に考えて行きたいと思えます。

十三湊とは？

十三湊は今から八百年、五百五十年前の中世(鎌倉・室町時代)の頃、日本海交易の拠点となる北日本を代表する港湾都市として栄えました。皆さんは「廻船式目」という法律をご存じでしょうか？これは中世の日本各地の海上で生まれた廻船・運送に関わるさまざまな法律を

条文化したものです。その末尾には日本十指の港湾の一つに「奥州十三湊」が登場します。

また、遠く若狭国(現在の福井県小浜市)に羽賀寺という名刹があります。その由緒を記した縁起には永享八年(一四三六)から十二年の歳月をかけて、後花園天皇の命を受けた「奥州十三湊日之本將軍安倍康季が火事で焼失した羽賀寺本堂を再建した」という記録が残されています。蝦夷支配を任された「日之本將軍」号を冠し、「季」の字と安倍姓を名乗る康季は、安藤氏の中心人物(總流家)と考えられ、十三湊を本拠としていたことが分かっています。

津軽安藤氏の系譜

安藤氏に関連する系図はたくさん残っていますが、どれも後世の人が自家の正当性を主張するために美化したり、或いは脚色したものが多く、正しい系譜を導き出すことは不可能です。しかし、安藤氏は他の豪族とは異なり、どれか「安日・安倍氏・高丸」など、蝦夷の系譜を引くこと、自家を位置づけたり、自ら北方・蝦夷支配の正当性を主張している特異な豪族です。

十三湊遺跡の範囲

十三集落のすべてが遺跡の範囲です。つまり、十三の人たちは遺跡の上で暮らしていると言えます。また、民家の裏手にある畑の下にも遺跡が眠っているのです。

よく民家の裏庭を掘り起こしたりすると「瀬戸物」などが見つかったりするのは、私たちが遺跡の中で生活しているからです。

歴史的・地理的背景 ①

「なぜ十三はかつて栄えていたのだろうか？」当然、皆さんの中には、こうした疑問を抱くこととでしょう。例えば、現在の津軽地域の都市と言われる町を思い浮かべてください。すると、弘前市・青森市・五所川原市・黒石市とすぐに思い浮かべることができはす。つまり、津軽の大きな都市は江戸時代以降に発展してできた町であり、この四百年ほどの繁栄しかありません。つまり、各時代によって、地域の拠点となる場所が変化し、移動するものだということをまず知っていただきたいのです。すべての遺跡には、それ

▲全国的に注目されている十三湊遺跡



が存在した歴史的な背景や地理的要因が隠されています。

十三湊が繁栄した背景には当時の船舶を中心とした交通体系があったからです。つまり、津軽平野を流域とする岩木川の河口に位置する十三湊は材木や米・鉄などの物資が集まる好条件に恵まれていました。(つづく)

次回からは発掘調査で明らかとなってきた十三湊の様子を紹介していきます。

文責 市浦村教育委員会学芸員 神原 滋 高



地域づくりは人づくり 人づくりは生涯学習

教育委員会だより No.4



「B&G海外体験クルーズ」に参加して 市浦小六年 若山 和希

三月二十五日、それははくの出発の日です。何の出発かという、グアムへの出発です。まず、空港へ行きました。飛行機は、初めてだったので、わくわくしました。飛行機に乗って、五分くらいしたら、耳が「プツ」となって音が聞こえにくくなりました。それから一時間くらいして、東京につきました。それからホテルに泊まりました。翌日、出港場所へ行きました。名札をもらった後、船に乗って自分の部屋へ行きました。と、そこへ、部屋のリーダーがいました。いきなりどつかれると思ったけど、やさしかったです。

こうしてはくの旅が始まりました。一日目、自分は、絶対に酔わないつもりでしたが、夜にゆれが強くなり、みんなが

吐いた物を見て、自分も吐いてしまいました。二日目、この日は朝から不調で朝食べた物を、全部吐いてしまいました。しかし、酔い止めの薬があると聞き、飲んだら、昼食は、いつもどおり食べられました。そして、四日目は、特に何もなくて、五日目は、朝起きると、陸地が見え、ヤシの木がありました。もしや、ここは：グアムだー!!とさげ

たくなりました。その後、セーリングをしたり、シュノーケリングをしたりカヌーをしました。日焼け止めを塗ったのに、うでが真っ赤になっていました。この日はとても楽しい一日でした。六日目はアプガンとりに行ったり、水族館に行ったり、恋人岬に行ったり、おみやげを買ったりしました。そして、夜にグアムを出港しました。七日目は、なんだかだかなくて、頭が重かったです。船内診療所へ行って見ると「かぜ」と診断されました。理由は、わかっています。多分、

六日目の日に、パンツだけで、ねたからでしょう。八日目は、風邪は治ったと思うけど、ちょっとノドがいたいです。九日目は先生方たちとお別れ会をしました。十日目、いよいよこれが最後です。友達から、住所や電話番号を覚えてもらって荷物を持って船を出しました。その後、飛行機に乗って、自分の家に帰りました。はくは、やっぱり家が一番だと思いました。こうしてはく、十日間の旅が終わりました。このクルーズではくが、学んだ事は、自分ぐらいいいだろうというような考えはやはり、地球にやさしい環境づくりのために、私たち人間も自然の一員であり自然と共存し、努力しなければならぬことを学びました。とてもいい旅でした。



▲参加者と記念撮影 (写真中央が和希くん)

教育委員会、公民館活動では年間、各種教室、講習会など実施しておりますが、今後の事業を展開するにあたり、村民の皆さんの声をお聞かせください。例えば「手話の講習会を開いてほしい」「太鼓をたたきたい」など何でも結構です。また、今行っている事業でも「もっとこうしてほしい」など、お気軽に生涯学習係(☎六二一三七五)までご連絡ください。

ご意見・情報をお聞かせください

◆新刊情報

コミュニティセンター図書室

タイトル	著編者名	発行所
子どもべやのおぼけ わかったさんのホットケーキ	カーリ・ゼーフェルト	ベネッセコーポレーション
かみゆつろりのテレビゲームきいっぴのきょうりゅうとおむかしのいきもの	村柳 夫	あかね書房
青春20世紀の群像	原ゆたか	ポプラ社
IT革命が面白いほどわかる本		フレール館
シンプルライフ・シンプルラブ		東奥日報社
はくはこうして大人になる	富士総合研究所 ジヤネット・ルーフ 長野まゆみ	中経出版 ヴォイス 大和書房



元気かい通信 その6

しららんど海遊館で販売されている化粧品や入浴剤などは、フランスの名門タラソテラピー施設「テルムマラン」社のオリジナル商品です。多くの「テルムマラン」利用者からの「自宅でも同じ効果を発揮できる商品を作って欲しい」という要望によって商品化されました。このシリーズの特徴は、海の恵みともいえるプルトーニウ産の良質な海藻の栄養を、全商品に豊富に配合していることです。この商品は日本では3ヶ所だけに販売していない特別な商品です。今回は、この商品のお話をしたいと思います。

海水はミネラルのスー その恵みたっぷり 「テルムマラン」商品



海水は「ミネラルのスー」と呼ばれるように、多種多様な元素がバランス良く溶け込んでいます。

「海藻」は、そのミネラルスーの中で栄養素を吸収し、光合成を繰り返しながら成長します。一キログラムの海藻は、一〇、〇〇〇リットルの海水と同等の栄養価を持つともいわれ、数十種類に及ぶミネラル、必須アミノ酸、各種ビタミン群、植物プロテインなどが含まれています。

また汚染物質を含まない海藻は世界でも大変希少となっていますが、プルトーニウ地方の海藻（テルムマランで使用している）は厳しい基準をクリアしており、沿岸から幅一キロメートルに広がる海藻原は、まさに「海の恵み」そのものです。海藻成分に着目すべき要素は、野菜など比べてビタミン、ミネラルが極めて豊富なこと、特徴的な多量類が豊富に含まれる

ことです。

海藻は、大変古くから食用を中心として利用されてきました（日本においては貝塚や泥炭の遺跡から化石が見つかっていることから、約一万年前の石器時代から利用されてきたものと考えられています）。

近年、美容効果をも有する化学成分の解明や、海藻からの抽出物が「べつつかない」性質と高粘性を有していることから、化粧品への配合も改めて注目されています。

太古の昔から激変する環境に対応しながら生き長らえてきた海藻には、人の身体を、内側からも外側からも支えてくれるパワーが存在するのです。

特に、このシリーズに配合されている海藻の「ラミニナリアアジタータ」はプルトーニウ地方の特有のコブ類であり、ヨードの含有量は他の海藻類と比較しても多く、フーカスの約一・五倍含まれています。その含有量の多さのために、一九九〇年にフランスの食品市場で認定された基準を外れ、認可され



なかった程なのです。またその他の微量元素、ビタミンなどがバランス良く含まれることや、アルギン酸などの粘質物なども豊富に含まれることから、肌細胞への代謝刺激を含めた賦活作用を親和性による、うるおい、ツヤ、ハリを肌にもたらす効果が特に高い海藻なのです。

スキンケアシリーズに 新たに新商品が誕生 より完成されたシリーズへ

六月二十三日には、新商品「センシティブクリーム五〇〇ml」四、五〇〇、「センシティブマスク一〇〇ml/四、〇〇〇」も発売され、より完成度の高いスキンケアのシリーズになりました。天候が不安定なこの季節には、お肌もトラブルを起こしがちです。敏感になりがちなお肌を鎮静・保護して、本来の機能を高め、抵抗力的な肌へと近づけます。

海の恵みから生まれたスキンケア商品で、いつまでもお肌をみずみずしくイキイキと保つてください。

また入浴剤にもスキンケアシリーズと同様、たっぷりのミネラルが含まれています。女性だけでなく男性の方も是非一度、利用してみてください。

スタッフ紹介③
海遊館セラピスト
富田 陽子

○出身地 福島県福島市 果物おいしいです。
○年齢 〇年

昭和52年9月9日生（23歳）
○家族構成

私、おれ、お母、お父、お兄ちゃん（ハット）
○好きな言葉 ゆうしゅう

○趣味 バレーボール、スキー、スノーボード、アウトドア、釣り、映画鑑賞、ドライブ、エレキギター

○特技 〇とこと

かなり、好奇心旺盛です。やることがないことはまずありません。これがモットーです。体を動かすことが好きです。中学から大学までずっとバレーボールをやっていました。こちらでもママさんバレーに時々混ぜてもらっています。こちらの冬は長いので、スキーやスノーボードを片手に楽しんでいます。た、地吹雪が最大の敵です。天気のよい日は家でじっとしてしまいます。地元の片手に愛車を買って、どこかにドライブに行きます。そして、大きな買物をしてしまいます。いつも一人だとつまらないので、一緒に遊ぶ友達が多かったです。是非一度、ここでしか経験できないことを是非試してみてください。



平成十年四月から今年三月まで、市浦消防署長を務め定年退職した中里町の小山内清春さんから、「市浦村での三年」と題し、原稿が寄せられましたのでみなさんと紹介します。

市浦村での三年



小山内 清春

海と山と湖に囲まれた自然豊かで古い歴史ある市浦村。平成十年四月から市浦消防署に三年間勤務させていただきました。私を迎えてくれた高松村長を始め、消防職員の皆さんの期待にこたえられるか不安もありましたが、とにかく市浦村の住民になりきって、「であい・ふれあい・かたりあい」から始めよう」と自分言いつけて第一歩を踏み出しました。

幸い市浦村は、たくさんの知人がいたのが心強かった。通勤途中、十三湖高原から見渡せる広々とした牧場、十三湖、岩木山と岩木川、延々と続く水田の風景が季節毎に素晴らしい、毎日を爽快に通わせていた

り、相内のねぶたまつりと坊様おどり、十三の砂山まつり・脇元若木山神社大祭、十三湖高原まつり等、その他、姫神十三湖コンサート、文化人の公演会もありました。

関東地区のふるさと市浦会は毎年開催されており、私も参加させていただきましたが、この会で幼な友達の脳元出身の成田俊夫さんと、東京で約三十八年ぶりに偶然会うことができ感激しました。

地域の行事、会合、学校等の行事にも参加させていただき、貴重な体験と勉強をさせてもらい、たくさんの方々とのであいをしました。

また、あすを拓くふるさとまつりには関係機関の協力で消防コーナーを設けて、幼年消防クラブの消防車両の図画、小、中学生の防火標語の作品を掲示し、地域住民に防火意識の高揚を深めさせていただきました。消防団、各団体等への救急法の指導として実施した、新入団員の一日消防士体験入署も良い思い出になりました。これもみな職

員の協力がなくては出来なかつたことである。「目標あるところに・行動あり、成果あるところに・成果あり、成果あるところに・喜びあり」これは高松村長の言葉である。この言葉おりに職員共々、努力をいたしました。目標の半分も達成できなかったが、できた成果を職員と一緒に喜びを分かちあつたことを思い出しております。

村財政の非常に厳しい中で、救助機材の購入、庁舎屋根ボルトの張替え、水槽付消防ポンプ自動車の購入（八月末頃納車予定）をしていただき、村当局に感謝いたしております。

任務中、数件の火災と十三湖での遭難事故、海難事故、山岳遭難事故、交通事故等幾多の災害がありました。村当局を始め、消防団、幼少年婦人防火クラブ等、地域住民の方々のご協力で、大過なく任務を終えた今、安堵の気持ちです。

夫婦会員になっておりますが、時々「しゅうらうと海遊歴に通つています。今は署長兼いのには「署長もきてらが」と声をかけてくれる方々と、語りあいが楽しみです。親しい方がたくさん出来たのが、私のこれからの励みにもなりました。最後に市浦村の益々ご発展と、地域住民の幸せをお祈り申し上げます。ありがとうございました。

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一九番

山菜採りでの事故に注意を

例年、山菜採りのため、たくさんの方々が山に入り、遭難や滑落事故の被害に遭つています。

★入山の際は、
○家族に行く場所（おおまかで結構）帰宅予定時間を伝えておきましょう。
○携帯電話、予備食、雨具、ライター程度は持ちましょう。
※遭難したときは、連絡の遅れが重大事故につながります。携帯電話での通報による救助事例も増えてきています。山岳地帯でも高い場所や、条件の良い所では通話できる場所がありますので、ぜひ持参するようにお願いします。

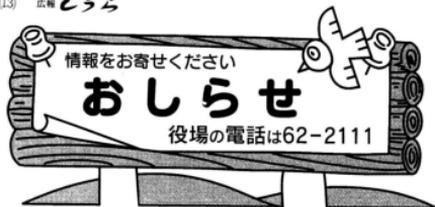
★消防車からのお願ひ
「火災現場付近へ」
立ち入り禁止について
火災現場付近には多くの危険が潜んでいます。炎や煙が吹きだしたり、時には落下物などにより、思わぬ被害を受けることがあります。
火災現場では消防隊員、警察官の指示に従うようお願いいたします。



目立つ服装をし、できるだけ複数的人数で行きましょう。※山岳遭難の救助活動は、早期発見及び二次災害を防止するため、ヘリコプターが有効に使われています。そのため上空から発見されやすくなるため、できるだけ目立つ服装

で入山しましょう。
★遭難してしまつたら
むやみに歩き回ると体力も消耗し、発見も遅れます。
特に日没後の行動は危険です。安全な場所で救助を待ちましょう。

○ヘリコプターの音が聞えたら広い場所でもタオルなどを振り合図する。
楽しい山菜採りですが、遭難及び事故には十分気をつけましょう。



市浦村の人口と世帯数 平成13.6.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,212	1,211	415
桂川	62	62	22
太田	255	255	85
脇元	513	511	189
磯松	308	307	109
十三	783	779	260
計	3,133	3,125	1,080

平成13年度 自衛官募集

【一般曹候補生】

平成14年4月1日現在、18歳以上24歳未満の男女(昭和53年4月2日～昭和59年4月1日までの間に生まれた方)

◆試験日

- 1次：9月16日(日)
- 2次：1次試験合格者について行います。

【曹候補士】

平成14年4月1日現在、18歳以上27歳未満の男女(昭和50年4月2日～昭和59年4月1日までの間に生まれた方)

◆試験日

- 1次：9月16日(日)
- 2次：1次試験合格者について行います。

【航空学生】

平成14年4月1日現在、高校卒業者(14年3月卒業見込みの方含む)で18歳以上21歳未満の男女(昭和56年4月2日～昭和59年4月1日までの間に生まれた方)

◆試験日

- 1次：9月22日(土)
- 2次：1次試験合格者について行います。
- 3次：1次試験合格者について行います。

【2等陸・海・空士】

平成14年4月1日現在、18歳以上27歳未満の男女

◆試験日

- 男子：9月19日(水)・20日(木)
- 女子：9月25日(水)・26日(木)

◆受付期間

平成13年8月6日～9月7日まで(締切日必着)

▶お問い合わせ

自衛隊青森地方連絡部 五所川原募集事務所
☎0173-35-2305

青森21・百人委員会委員募集

～あなたの声で「輝くあおり新時代」を～

◆応募資格 県内に在住する満18歳以上の方(但し、議員、教育・医療機関関係以外の公務員、県政モニターなどの方を除く)

◆募集人員 25人程度

◆委嘱期間 2年間

◆仕事 委員会等出席(年5回程度)

◆謝礼等 記念品及び委員会等出席旅費

◆応募方法 ハガキに、住所、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、職業、電話番号、応募理由、(県政に対する意見)を記入の上、青森県政策推進室あてに郵送してください。

◆応募締切 7月19日(木)

◆郵送先

〒030-8570 青森県政策推進室

※郵便番号を記載すれば、住所は記載不要

▶お問い合わせ

県政策推進室 ☎017-734-9138

税務・経営相談をご利用ください

税金に関する悩みや疑問はありませんか。「税務、経営相談」をご利用ください。

★青色申告するには。★一時所得とは。★雑所得とは。★譲渡所得の計算方法は。★法人成りについて。★贈与税。★相続税。★消費税など専門の税理士がお手伝いします。

◆日時 毎月第2・4木曜日

午前10時～12時まで

◆場所 市浦村商工会 ☎62-2232

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

発生	4月中		年累計		死者の 状態	飲酒運転による死者	
	件数	死亡	件数	死亡		高年齢者の死者 ～65歳以上の～	自動車乗車中の死者
死者	4人 (12)	25人 (40)	2,026件 (2,744)	25人 (40)	シートベルト	6 (16)	14 (21)
傷者	813人 (761)	3,832人 (3,423)		3,832人 (3,423)		非着用死者	4 (12)
						着用していれば助 かったと思われる人	0 (7)

()内は前年。累計は1月から。

あとかき

村でも、IT講習が八月から始まる予定です。
ITとは、情報通信技術(インフォメーション・テクノロジー)の略称。
先日、友人が「IT講習ってインターネットのことか?」「似たんだ」と思わず回答。
いろんな情報を取り出すことができる、インターネット。八月から始まるIT講習に、ぜひ参加してみたいかがでしょうか。(三不)

健康への道

No.145

歯の健康

「歯」は大切に!

皆さんは、御存知でしょうか。六月四日から十月十日までの一周年は「歯の衛生週間」となっており、医師による無料検査等が行われている所もあります。

その目的は、皆さんに「歯についての正しい知識を得てもらって、予防することから歯の健康を保ち八〇歳までに二〇本の歯を残しましょう」ということになっていきます。

歯の大きさは体全体の中では、とても小さな存在ですが、その役割はとても大きな意味を持っています。それなのに、「歯」が及ぼす全体的作用は残念ながら知られていないのが現状です。歯は、表Aのような役割を持っており、その歯をなくすことはその役割もなくなってしまうことになります。

全国での比較

表Bを見ても分かるように、一歳六ヶ月児・三歳児におけるむし歯の有病率は全国に比べ高くなっています。

表A

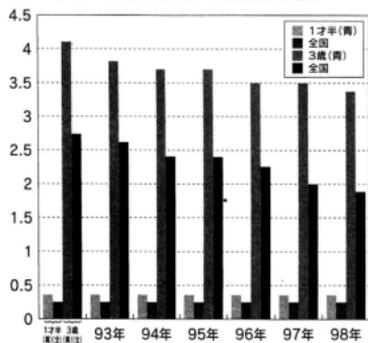
噛む事と唾液の働き

- よく噛む事により、筋肉が十分に働き唾液腺が刺激され、よく唾液が出ます。
- 唾液の中には、酵素という重要な働きをする物があり、分解や消化に役立つ。
- 唾液の出が悪いと、消化吸収も悪くなり必要な栄養を、取り込めない。
- 唾液の中には、発がん物質を消す役目があります。

表B

青森県の子供たちの歯科事情

子供一人あたり何本の虫歯があるか



予防と対策

1. ブラークコントロールをする。歯石除去を半年に一回は、病院等で行う。
2. 夏場は体力低下で歯ぐきが腫れやすいので、マメに歯みがきを。

また、子供だけでなく、五〇歳以上の約半分はむし歯と歯周病で総義歯(入れ歯)になるなど、大人においても「歯周疾患」は全国の中でワースト3となっています。

3. 爪楊枝での汚れ落としは、逆に人工的炎症をおこし歯ぐきが弱くなるので行わない。(口臭の原因の一つになる)
4. 食後二〇分以内に「歯みがき」する習慣をつける。
5. 歯ブラシの動かしか方五〇%、うがい五〇%、同じ位に大事なことに気を付け効果的な歯みがきとする。

健康な歯と歯ぐきは、小さい頃から積み重ねることによって継続されていきます。子供だけでなく大人も大事な健康管理です。家族全員で考えてみることをおすすめします。

濱山有山秋
田馬田元
昭嘉義リ
彦志志子
彦(磯三)子
62 70 68 71
歳 歳 歳 歳

▼おくやみ

高(竹中)天(工)梶(福)桑(問)菊(池)中(相)
田(谷)田(沼)池(藤)野(野)池(義)正(好)
治(順)潤(米)秀(昌)砂(英)智(昭)樹(江)
子(晚)一(人)代(也)織(昭)八(岩)手(里)
(相車(五所川原)馬田三造元戸三
内)力)元)成

▼ご結婚

田(中)山(藤)三(孝)山(大)
中(彪)藤(麗)孝(玖)成(輝)
彪(賀)賀(奈)相(相)内(内)幸(幸)成(成)
成(伸)仲(男)男(男)

▼お誕生

